

き ず な

第33号

発行日 令和4年1月1日

編集 秋月地区社会福祉協議会
広報部

謹んで新年のお祝詞を申し上げます

あけましておめでとうございます。秋月地区の皆様におかれては、輝かしい希望に満ちた新春を迎えられたこととお慶び申し上げます。日頃から皆様方には秋月地区の福祉活動に対し、温かいご理解とご協力を賜りましたこと厚くお礼申し上げます。一昨年来の、新型コロナウイルス感染症により、活動に多大な影響が出て敬老会などの諸行事が中止になりました。今年こそ、こうした懸念を払しょくし、本来の活動が出来るよう願う次第です。

秋月地区社会福祉協議会においては、皆様方が「安心・安全」に暮らせるように、今年も「見守り活動」の推進と、「共に支え合うまちづくり」を定着させ、「尊敬と感謝」を忘れず、さらなる福祉の充実を目指します。

本年も一層のご支援・ご協力をお願い申し上げます。

皆様にとって令和4年が素晴らしい年となりますよう、心よりお祈り申し上げます。

秋月地区社会福祉協議会役員一同

遅くなりましたが、以下のことご報告します。

令和2年度決算と令和3年度予算

収入の部

科 目	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額	増 減 (対前年)	記 事
前年度繰越金	798,583	1,023,989	225,406	
市社協助成金	1,816,284	1,838,000	21,716	高齢者敬愛、いきいきサロン、募金等
雑 収 入	10	41,011	41,001	協力金、利子等
合 計	2,614,877	2,903,000	288,123	

支出の部

科 目	令和2年度 決算額	令和3年度 予算額	増 減 (対前年)	記 事
敬老福祉費	1,313,409	1,490,000	176,591	高齢者敬愛、いきいきサロン、年末餅配食
地区福祉費	52,461	165,000	112,539	コミスク、いきいきサロン
社協活動費	117,600	132,000	14,400	地区社協、福祉員活動費
印刷・通信費	107,418	195,000	87,582	コピー、きずな、インク等
会 議 費	0	70,000	70,000	諸会議、研修等
予 備 費	0	851,000	851,000	
支 出 合 計	1,590,888	2,903,000	1,312,112	
繰 越 金	1,023,989			

特別準備金

特別準備金	1,001,686	1,001,771	85	
-------	-----------	-----------	----	--

令和3年度秋月地区社会福祉協議会役員・福祉員

地区社協

役職名	氏名
会長	清木 繁幸
副会長・広報部長	古川 勝典
事務局長	大黒はつ子
会計	梅林 明子
第一事業部長	堀田 史子
同副部長	吉村 昭子
第二事業部長	緒方真砂子
監事	石川扶美代
監事	森重真由美

地区社協の目的と主な事業

秋月地区に居住する人々の福祉を増進し、明るく豊かなすみよい地域を作ることを目的としています。

事業については

- (1) 社会福祉についての調査・研究
- (2) 福祉の高揚と活動の推進及びその援助活動
- (3) 保健衛生に関する活動
- (4) 市社会福祉協議会より委託された事業
- (5) その他地域の福祉に必要な事項

このほか、秋月地区各団体が主催する行事等に参加・協力しています。

あなたのまちの福祉員さん

氏名	担当地区
村田 清子	扇町県住
橋本 笑子	扇町県住
榎本 弘子	扇町県住
内山 純子	扇町県住
福田 恒子	扇町県住
浜本キクエ	扇町市住
尾崎 律子	扇町市住
鴨林サナエ	扇町市住
古屋佐知子	扇町市住
福田香代子	扇町市住
石田 由美	扇町市住
福田加代子	扇町市住

氏名	担当地区
山崎美千子	扇町市住
栗田 雪枝	扇町市住
星井 玲子	秋月1丁目
野村伸一郎	秋月2丁目
和田 修一	秋月2丁目
濱崎住瑞子	秋月2丁目
水津富代子	秋月3丁目
山崎 朗裕	秋月3丁目
緒方真砂子	秋月ニュータウン
藤本 清子	楠木2丁目
中嶋 恵子	楠木2丁目
長井 幸子	楠木2丁目

氏名	担当地区
田所由起子	江の宮町
押越 優希	江の宮町
神本裕美子	江の宮町
藤本 信子	江の宮町
末廣 睦子	江の宮12棟
岩切恭一郎	江の宮市住K・L棟
松原 綾	黒岩町
大成 紀之	黒岩町
大成 優子	黒岩町
真山 節子	曙町
大江 敏春	曙町
角田 博之	サンシャインヒルズ

今までの事業報告

令和3年度総会	コロナ禍のため書面表決としました	6月1日
敬老会に代わる高齢者敬愛活動	対象者の方に商品券をお配りしました	9月17日
福祉員研修会	福祉員さんを対象に研修会を開催しました	10月26日
年末餅配布に代わる活動	お餅に代えて、対象者の方へ商品券をお配りしました	12月23日

編集後記

新型コロナウイルス感染症拡大を避けるため、あらゆる活動が制約を受け中止や延期に追い込まれました。今年こそコロナが終息し、平穏な日々が送れるよう願うばかりです。毎年開催していた敬老の日記念行事も、今後も引き続き継続していくためには、今年の開催が是非とも必要です。そのほかの行事なども、地域の連携を深めるため実施することが大切です。何はともあれ、高齢化が進むなか、より一層きずなを強め住みやすい地区となるよう「新しいまちづくり」を通じて、子供から高齢者まで「安心・安全、笑顔あふれる」という魅力ある満足度をさらに高めていきたいと考えています。今年もよろしくお祈りします。